

OBIHIRO
SHINKINBANK

おびしん 半期ディスクロージャー

平成23年4月1日～平成23年9月30日

帯広しんきんは、十勝管内1市18町村と釧路市、白糠町を事業区域として、地元の中小企業者や住民が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。

地元のお客さまからお預かりした大切な資金(預金積金)は、地元で資金を必要とするお客さまに融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをすると共に、地域社会の一員として、地元の中小企業者や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めています。

また、金融機能の提供にとどまらず、「地域の皆さまと共に地域社会の発展に貢献する」という経営理念のもと、地域貢献マスタープランに基づく地域文化、環境、教育といった面も視野に入れ広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。

地域のお客さま 会員の皆さま

出資金 残高 13億円

4万を超える会員の皆さまの期待にお応えできるよう一層の健全経営に努めております。

預金積金 残高 6,178億円

帯広しんきんでは、地域のお客さまの着実な資産づくりのお手伝いをさせていただきため、新商品の開発やサービスの一層の充実に取り組んでおります。

貸出金以外の運用 有価証券残高 2,863億円

貸出金以外の運用では、有価証券等の運用も行っており、公社債等を中心に各種リスクに配慮した堅実な運用に努めております。

出資金

支援
サービス

貸出金

預金

お取引先へのご支援・サービス

様々な地域のニーズにお応えするために中央支店ビル内に「おびしんふれあい相談室」を常設しております。中小企業診断士やファイナンシャルプランナーの資格を持つ専門の相談員が皆さまのご相談に親切・丁寧に対応致します。また、地域金融機関の責務として、地域経済の活性化に資するべく、お取引先企業の経営改善支援の取り組みを行っております。

貸出金 残高 2,707億円

お客さまからお預入れいただいた預金積金につきましては、お客さまの様々な資金ニーズにお応えし、地域経済の活性化に資するために、円滑な資金供給を行う形でお客さまや地域社会に還元しております。

地域密着型金融推進計画

※7ページをご覧ください。

平成23年度上期の地域貢献活動

とちか酒文化再現プロジェクト

帯広しんきんは、産業の創出と関連産業の振興を目的に、米生産者、酒造業者、関係団体、行政機関等と共に農商工・産学官金連携による「とちか酒文化再現プロジェクト」に取り組んでいます。平成23年4月に播種、5月に田植え、10月に刈取りを行いました。また、9月には清酒の名称を公募し、十勝をはじめ道内外から数多くの応募をいただきました。本プロジェクトは十勝の新たな食文化の創造に向けて順調に進捗しています。



おびしん地域経営塾

帯広しんきんは、地域の若手経営者の方々を対象に、新時代に相応しい経営者の育成と、新ビジネスを生み出す異業種交流の場として、平成13年度より毎年度「おびしん地域経営塾」を開講しています。平成23年4月に閉講した第10期までの卒業生は延べ331名。7月開講の第11期には32名の意欲的な方々が参加され、講義のほか地元企業現場の視察や合宿による意見交換など多彩なカリキュラムに真剣に取り組んでおられます。



ビジネスマッチング・商談会

帯広しんきんは、「FOODEX JAPAN」、「インフォメーションバザール in Tokyo」、「静岡県東部・十勝帯広ビジネスマッチング」、「シティ・スーパー・ジャパン商談会」などのビジネスマッチングに参画しています。また、今後、道東6信用金庫によるビジネスマッチングも開催する予定です。このように帯広しんきんは様々な場面で、十勝の事業者の皆さまの販路拡大や十勝の魅力発信のお手伝いをしています。



「おびしん・どさんCO₂ファンド」の創設

帯広しんきんは、中央支店と柏林台支店で店舗への省エネ設備導入等によるCO₂削減を実践しています。また、平成23年3月には十勝の事業者等の皆さまのCO₂削減量を買取る目的で「おびしん・どさんCO₂ファンド」を創設しました。帯広しんきんは、本ファンドの活用を通じて、十勝の中小企業等の皆さまのCO₂削減の取り組みを支援すると共に、地域の環境問題への取り組みに関する様々な情報を皆さまに発信していきたいと考えています。



「おびしん地域振興セミナー」の開催

帯広しんきんは、地域の皆さまへの情報発信の一環として、平成23年7月「おびしん地域振興セミナー」を開催しました。当日は274名のご参加のもと、ベストセラー小説「もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら」の著者である岩崎夏海氏が、組織マネジメントについて講演を行いました。帯広しんきんは、これからも、様々な形で地域の皆さまのお役に立つ情報を発信したいと考えています。



「郷土文庫の発刊」

帯広しんきんは、郷土の歴史、文化、自然、動植物、人々の生活などを紹介する「しんきん郷土文庫」を発刊しています。昭和58年に「とちかちの植物」シリーズを発刊以来、5年ごとにシリーズを変えて発刊を続け、現在は「とちかち彩事季」シリーズを発刊しています。最新刊となる「とちかち彩事季3 道のり半ば。」は帯広しんきんの店舗窓口にて無料でお渡ししておりますので、ご希望の方は、お気軽にお申し出ください。



※計数は平成23年9月末現在です。単位未満は切り捨てて表示してあります。

◆自己資本比率(単体自己資本比率・国内基準)

20.16%

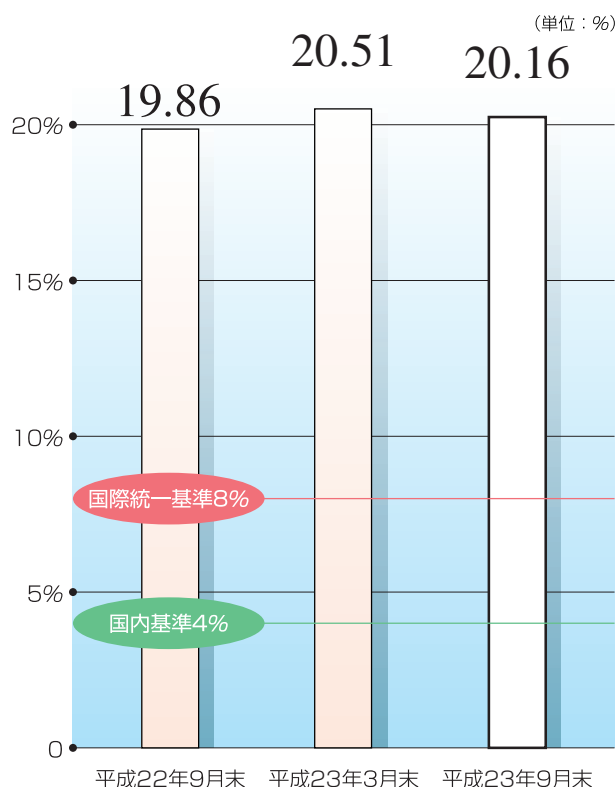
自己資本比率は、金融機関の財務体質の健全性を示す重要な指標の一つとして最も注目されています。

帯広しんきんの平成23年9月末の自己資本比率は、国内基準(4%)を大きく上回る20.16%と高水準を確保しております。

帯広しんきんは、皆さまからの信頼にお応えできるよう一層強固な財務体質となるよう努めてまいります。

<自己資本比率とは>

リスク資産(貸出金など)に対する自己資本(出資金や内部留保など)の割合で金融機関の経営の健全性を示す指標の一つです。大手行など海外でも営業している金融機関に適用される「国際統一基準」と信用金庫など国内だけで営業している金融機関に適用される「国内基準」があります。国際統一基準については8%以上、国内基準については4%以上が必要とされています。



●自己資本の構成に関する事項(自己資本の充実の状況等について金融庁長官が別に定める事項に基づく開示)

単体自己資本比率(国内基準)

項目	平成22年9月末	平成23年3月末	平成23年9月末
出資金	1,345	1,347	1,347
利益準備金	1,347	1,347	1,347
特別積立金	38,581	40,231	40,231
次期繰越金	1,155	66	1,129
基本的項目(A)	42,430	42,992	44,054
一般貸倒引当金	1,539	1,811	1,988
補完的項目不算入額	△177	△476	△595
補完的項目(B)	1,361	1,335	1,392
自己資本総額[(A)+(B)](C)	43,792	44,327	45,447
他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	7,151	7,151	7,151
負債性資本調達手段及びこれに準ずるもの	1,600	1,600	1,600
期限付劣後債務及び期限付優先出資並びにこれらに準ずるもの	3,600	3,600	3,600
基本的項目からの控除分を除く、自己資本控除とされる証券化エクスポージャー及び信用補完機能を持つI/Oストリップス(告示第247条を準用する場合を含む)	0	0	0
控除項目不算入額	△6,651	△6,651	△6,651
控除項目計(D)	500	500	500
自己資本額[(C)-(D)](E)	43,292	43,827	44,947
資産(オン・バランス)項目	196,982	192,393	201,544
オフ・バランス取引等項目	1,922	1,852	1,952
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	19,003	19,370	19,370
リスク・アセット等計(F)	217,909	213,616	222,866
単体Tier1比率(A/F)(%)	19.47	20.12	19.76
単体自己資本比率(E/F)(%)	19.86	20.51	20.16

単位未満は切り捨てて表示してあります。

(注)本表は、信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準を採用しております。

●自己資本の充実度に関する事項(自己資本の充実の状況等について金融庁長官が別に定める事項に基づく開示)

(単位:百万円)

	平成22年9月末		平成23年3月末		平成23年9月末	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ.信用リスク・アセット・所要自己資本の額合計	198,905	7,956	194,245	7,769	203,496	8,139
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	198,102	7,924	193,697	7,747	203,146	8,125
(i) ソブリン向け	1,760	70	1,601	64	1,612	64
(ii) 金融機関等向け	37,712	1,508	37,032	1,481	37,587	1,503
(iii) 法人等向け	60,574	2,422	58,613	2,344	67,782	2,711
(iv) 中小企業等・個人向け	43,555	1,742	43,106	1,724	44,139	1,765
(v) 抵当権付住宅ローン	10,776	431	11,460	458	10,768	430
(vi) 不動産取得等事業向け	29,103	1,164	27,929	1,117	27,568	1,102
(vii) 三月以上延滞等	1,185	47	678	27	1,153	46
(viii) 信用保証協会等保証付	1,632	65	1,475	59	1,505	60
(ix) 上記以外	11,802	472	11,801	472	11,026	441
②証券化エクスポージャー	802	32	547	21	349	13
ロ.オペレーショナル・リスク	19,003	760	19,370	774	19,370	774
ハ.単体総所要自己資本額(イ+ロ)	217,909	8,716	213,616	8,544	222,866	8,914

単位未満は切り捨てて表示してあります。

(注) 1.所要自己資本額=リスク・アセット×4%

2.「エクスポージャー」とは、資産(派生商品取引によるものを除く)並びにオフ・バランス取引及び派生商品取引の与信相当額です。

3.「ソブリン」とは、中央政府、中央銀行、地方公共団体、地方公共団体金融機構、我が国の政府関係機関、土地開発公社、地方住宅供給公社、地方道路公社、外国の中央政府以外の公共部門(当該国内においてソブリン扱いになっているもの)、国際開発銀行、国際決済銀行、国際通貨基金、欧州中央銀行、欧州共同体、信用保証協会及び漁業信用基金協会のことです。

4.「三月以上延滞等」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3カ月以上延滞している債務者に係るエクスポージャー及び「ソブリン向け」、「金融機関等向け」、「法人等向け」においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。

5.オペレーショナル・リスクは、当金庫は基礎的手法を採用しています。なお、9月末のオペレーショナル・リスク相当額は、直前の3月末の額としております。

〈オペレーショナル・リスク(基礎的手法)の算定方法〉

$$\frac{\text{粗利益(直近3年間のうち正の値の合計額)} \times 15\%}{\text{直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数}} \div 8\%$$

6.単体総所要自己資本額=単体自己資本比率の分母の額×4%

●銀行勘定における金利リスクに関する事項(自己資本の充実の状況等について金融庁長官が別に定める事項に基づく開示)

(単位:百万円)

区分	運用勘定			区分	調達勘定		
	金利リスク量				金利リスク量		
	平成22年9月末	平成23年3月末	平成23年9月末		平成22年9月末	平成23年3月末	平成23年9月末
貸出金	5,542	5,335	2,704	定期性預金	2,191	2,210	1,709
有価証券	10,418	9,937	4,418	要求払預金	2,797	2,869	2,009
預け金	570	362	491	その他	128	127	64
その他	71	55	30	調達勘定合計	5,116	5,206	3,782
運用勘定合計	16,601	15,689	7,643				

銀行勘定の金利リスク	11,485	10,483	3,861
------------	--------	--------	-------

単位未満は切り捨てて表示してあります。

(注) 1.銀行勘定の金利リスクとは、金融機関の保有する金利感応資産・負債において、金利ショックにより発生するリスク量を算出したものです。保有期間1年、最低5年の観測期間で計測された金利変動の99パーセンタイル値又は1パーセンタイル値による金利ショックにより銀行勘定の金利リスクを算出してあります。

2.銀行勘定の金利リスクは、運用勘定の金利リスク量から調達勘定の金利リスク量を差し引いて算出してあります。

◆預金・貸出金の状況

(単位：百万円)

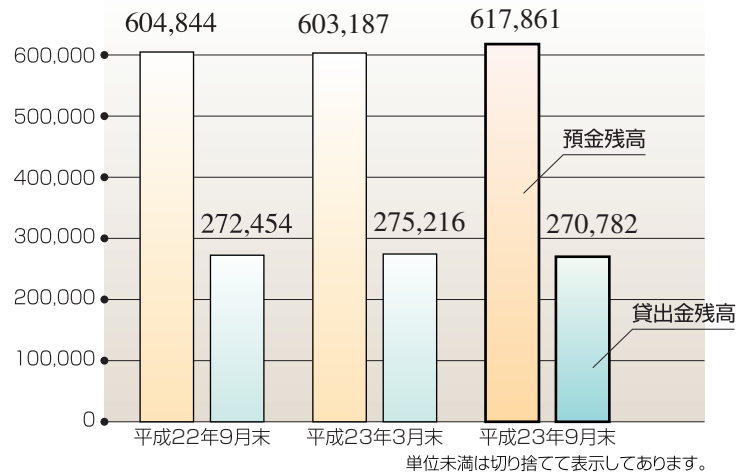
●預金について

帯広しんきんの平成23年9月末の預金残高は6,178億円となり、平成23年3月末と比較して146億円増加しました。

帯広しんきんでは、地域の皆さまの着実な資産づくりをお手伝いさせていただくため、新商品の開発やサービスの一層の向上に努めてまいります。

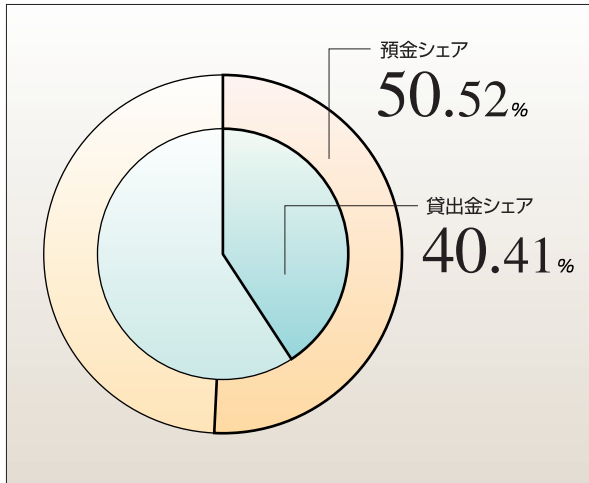
●貸出金について

帯広しんきんの平成23年9月末の貸出金残高は2,707億円となり、平成23年3月末と比較して44億円減少しました。お取引先の皆さまには、一般融資をはじめとして各種制度融資等により事業目的にあった健全な資金を、また住宅資金・マイカー資金をはじめとしてライフサイクルにあった資金をご用意しております。



◇預金・貸出金の管内シェア

帯広しんきんの平成23年9月末の管内シェアは、預金が50.52%、貸出金が40.41%となっています。高い地域シェアは地域の皆さまのご信頼の証であり、これからもご信頼にお応えできるよう健全経営を目指すと共に、地域の資金ニーズに迅速に対応し、金融サービスの向上に努めます。



(注) 管内シェアとは、十勝管内に所在する銀行(ゆうちょ銀行を除く)、信用金庫、信用組合の各店舗の預金・貸出金残高の合計額に対する当金庫の割合です。

◇貸出金業種別内訳

(単位：先・百万円・%)

	平成23年9月末		
	貸出先数	残高	残高構成比
製造業	273	12,301	4.5
農業、林業	194	5,733	2.1
漁業	14	63	0.0
鉱業、採石業、砂利採取業	6	356	0.1
建設業	930	21,298	7.9
電気・ガス・熱供給・水道業	1	537	0.2
情報通信業	21	437	0.2
運輸業、郵便業	139	4,635	1.7
卸売業、小売業	773	30,295	11.2
金融業、保険業	17	11,756	4.3
不動産業	710	27,910	10.3
物品賃貸業	27	1,893	0.7
学術研究、専門・技術サービス業	97	1,155	0.4
宿泊業	45	4,276	1.6
飲食業	306	2,419	0.9
生活関連サービス業、娯楽業	155	3,386	1.3
教育、学習支援業	25	1,682	0.6
医療・福祉	191	10,969	4.1
その他のサービス	283	5,110	1.9
小計	4,207	146,220	54.0
地方公共団体	20	48,736	18.0
個人	19,943	75,825	28.0
合計	24,170	270,782	100.0

単位未満は切り捨てて表示してあります。残高構成比は小数点第2位を四捨五入して調整してあります。

◆不良債権の状況(金融再生法ベースの債権区分による開示)

帯広しんきんの「金融再生法で定められた債権区分および同債権に対する保全状況」は以下のとおりです。

帯広しんきんでは、融資審査・管理能力の向上に努め、貸出債権等の不良化の未然防止に努めております。また、査定業務の厳正運営により、保有する資産がどの程度の危険にさらされているかを適正に把握し、資産の健全性確保を図っております。

(単位：百万円・%)

区分	平成22年9月末	平成23年3月末	平成23年9月末					引当率 (d)/(a-c)
	開示残高	開示残高	開示残高 (a)	保全額 (b)	担保・保証等による 回収見込額(c)	貸倒引当金 (d)	保全率 (b)/(a)	
金融再生法上の不良債権	6,409	7,508	8,685	7,841	3,863	3,978	90.28	82.49
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,698	2,577	3,244	3,244	1,366	1,877	100.00	100.00
危険債権	3,064	3,532	4,127	3,862	2,237	1,624	93.57	85.92
要管理債権	646	1,398	1,313	734	258	476	55.90	45.11
正常債権	268,968	270,374	265,151					
合計	275,378	277,883	273,836					

単位未満は切り捨てて表示してあります。

(注) 正常債権には金融機関保証付私募債(平成22年9月末210百万円、平成23年3月末210百万円、平成23年9月末210百万円)が含まれています。

◆有価証券の時価情報

満期保有目的の債券

(単位：百万円)

	平成23年3月末			平成23年9月末		
	貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの						
国債	—	—	—	—	—	—
地方債	17,412	17,878	465	17,348	17,864	516
短期社債	—	—	—	—	—	—
社債	17,801	18,285	483	18,116	18,557	440
その他	12,589	12,985	396	8,507	8,831	324
小計	47,803	49,148	1,345	43,972	45,254	1,281
時価が貸借対照表計上額を超えないもの						
国債	—	—	—	—	—	—
地方債	—	—	—	—	—	—
短期社債	—	—	—	—	—	—
社債	202	193	△9	202	171	△31
その他	11,577	11,015	△561	9,452	9,038	△414
小計	11,779	11,209	△570	9,655	9,209	△445
合計	59,583	60,357	774	53,627	54,463	835

単位未満は切り捨てて表示しております。

- (注) 1.時価は、月末日における市場価格等に基づいております。
 2.上記の「その他」は、外国証券及び買入金銭債権等です。
 3.時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

(単位：百万円)

	平成23年3月末	平成23年9月末
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
子会社・子法人等株式	10	10
関連法人等株式	—	—
非上場株式	91	91
合計	101	101

単位未満は切り捨てて表示しております。

◆損益の状況

(単位：百万円)

	平成21年9月末	平成22年9月末	平成23年9月末
業務純益	1,982	2,563	2,149
経常利益	2,007	1,612	1,597
当期純利益	1,562	1,088	1,062

単位未満は切り捨てて表示しております。

その他有価証券

(単位：百万円)

	平成23年3月末			平成23年9月末		
	貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの						
株式	—	—	—	—	—	—
債券	171,001	166,740	4,261	204,158	198,228	5,929
国債	58,579	57,274	1,305	66,159	64,025	2,134
地方債	45,850	44,585	1,264	45,111	43,203	1,908
短期社債	—	—	—	—	—	—
社債	66,571	64,879	1,691	92,887	91,000	1,887
その他	1,412	1,403	9	2,783	2,770	12
小計	172,414	168,143	4,271	206,941	200,998	5,942
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの						
株式	—	—	—	203	209	△6
債券	32,861	33,121	△259	19,915	20,237	△321
国債	21,323	21,401	△78	11,991	12,006	△14
地方債	3,561	3,584	△23	497	499	△2
短期社債	—	—	—	—	—	—
社債	7,977	8,135	△157	7,427	7,731	△304
その他	3,082	3,155	△73	6,901	7,058	△157
小計	35,944	36,276	△332	27,020	27,505	△484
合計	208,358	204,419	3,938	233,962	228,504	5,458

単位未満は切り捨てて表示しております。

- (注) 1.貸借対照表計上額は、月末日における市場価格等に基づいております。
 2.上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
 3.時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

平成23年度「地域密着型金融推進計画」

帯広しんきんでは、平成19年度より「地域密着型金融推進計画」を恒久的な取組みと捉え、これまでの取組みを更に深度あるものとして、地域の情報ネットワークを活かし、資金供給者としての役割に留まらず、地域の各方面との連携の中で、情報、人材面でも期待される役割を果たしていくなど真の地域密着型金融の実現を目指してまいりました。平成23年度も引き続き、次の4つを柱に取組みを強化すると共に、金融円滑化に適切に対応してまいります。

●ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

- (1) 創業・新事業支援 (2) 経営改善支援 (3) 事業再生 (4) 事業承継

●事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

- (1) 目利き力の向上と金融円滑化への適切対応 (2) 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の推進

●地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

- (1) 地域経済・産業等に関する情報収集・分析および研究の拡充 (2) 金融・経済・産業等に関する効果的な情報発信と情報共有化
 (3) 次世代経営者の育成・支援、事業承継に関する情報提供 (4) リエゾン・コーディネータ機能の強化
 (5) 新たな産業の創出と関連産業の振興 (6) 地域の事業者によるCO2削減活動への支援
 (7) 年金・悪質詐欺犯罪・多重債務予防等の情報提供機能の発揮 (8) 金融教育活動の実施

●経営力の強化

- (1) ディスクロージャーの充実 (2) 総代意見・会員アンケートの経営への反映

数値目標

- | | | |
|------------|------------|-------|
| ●創業・新事業支援 | ●経営改善支援 | |
| 創業融資件数 50件 | 経営改善支援先選定率 | 15%以上 |
| | 経営改善計画策定率 | 100% |
| | ランクアップ率 | 8%以上 |

「地域密着型金融推進計画」ならびに半期ごとの進捗状況は当金庫店舗に備え付けしております。また、当金庫ホームページにも掲載しております。
 帯広しんきんホームページ
 URL <http://www.shinkin.co.jp/obishin/>

金融円滑化の取組みについて

帯広しんきんでは、「地域の皆さまと共に、地域社会の発展に貢献する」という経営理念のもと、地域の金融円滑化のために取り組んでまいりました。中小企業金融円滑化法施行後は、「地域金融円滑化のための基本方針」を策定すると共に、金融円滑化の取組みをさらに強化しております。

貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数および金額

(法の施行日である平成21年12月4日から各月末までの累積件数と累積額を記載しております。)

①債務者が中小企業者である場合

(単位：件・百万円)

	平成23年3月末		平成23年9月末	
	債権数	金額	債権数	金額
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数・額	1,037	15,467	1,561	23,955
うち、実行に係る貸付債権の数・額	900	12,382	1,353	20,474
うち、謝絶に係る貸付債権の数・額	72	1,724	101	2,192
うち、審査中の貸付債権の数・額	27	711	61	466
うち、取下げに係る貸付債権の数・額	38	649	46	822

平成23年9月末時点における貸付債権の数・額のうち謝絶に係る貸付債権の数101件・額2,192百万円には、貸付けの条件の変更等の申込みを受けた日から3カ月経過した貸付債権の数77件・額1,909百万円が含まれております。単位未満は切り捨てて表示しております。

②債務者が住宅資金借入者である場合

(単位：件・百万円)

	平成23年3月末		平成23年9月末	
	債権数	金額	債権数	金額
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数・額	99	836	114	984
うち、実行に係る貸付債権の数・額	64	497	80	638
うち、謝絶に係る貸付債権の数・額	14	145	17	182
うち、審査中の貸付債権の数・額	8	80	2	11
うち、取下げに係る貸付債権の数・額	13	113	15	152

平成23年9月末時点における貸付債権の数・額のうち謝絶に係る貸付債権の数17件・額182百万円には、貸付けの条件の変更等の申込みを受けた日から3カ月経過した貸付債権の数14件・額142百万円が含まれております。単位未満は切り捨てて表示しております。

金融円滑化の取組み実績等は当金庫ホームページにも掲載しております。
 帯広しんきんホームページ URL <http://www.shinkin.co.jp/obishin/>

店舗のご案内

◆店舗一覧

	店番/店舗名	所在地	窓口営業時間
帯広市内店舗	① 本店	帯広市西3条南7丁目2	9:00 ~ 15:00
	② 中央支店	帯広市西3条南14丁目1-1	平日9:00 ~ 16:00 土曜日9:00 ~ 16:00
	中央支店南出張所	帯広市西3条南20丁目17-1	9:00 ~ 15:00
	⑭ 東支店	帯広市東2条南10丁目1-1	9:00 ~ 15:00
	⑮ 緑ヶ丘支店	帯広市西11条南18丁目1-1	9:00 ~ 15:00
	⑯ 西支店	帯広市西17条北1丁目30-11	9:00 ~ 15:00
	⑰ 柏台支店	帯広市西18条南3丁目25-1	9:00 ~ 15:00
	⑱ 稲田支店	帯広市稲田町南8線西16-30	9:00 ~ 15:00
	⑳ 電信通支店	帯広市東2条南5丁目14	9:00 ~ 15:00
	㉑ 北支店	帯広市西12条北1丁目15	9:00 ~ 15:00
	㉒ 緑西支店	帯広市西17条南4丁目36-4	9:00 ~ 15:00
十勝管内店舗	㉓ 開西支店	帯広市西21条南3丁目1-1	9:00 ~ 15:00
	㉔ つつじが丘支店	帯広市西24条南2丁目22-3	9:00 ~ 15:00
	㉕ 春駒通支店	帯広市西20条南4丁目19-5	9:00 ~ 15:00
	㉖ 大正支店	帯広市大正町本通3丁目新11-3	9:00 ~ 15:00
	㉗ 中札内支店	中札内村大通南4丁目47	9:00 ~ 15:00
	㉘ 大樹支店	大樹町3条通18-29	9:00 ~ 15:00
	㉙ 広尾支店	広尾町西1条8丁目11-1	9:00 ~ 15:00
	㉚ 芽室支店	芽室町本通2丁目20-1	9:00 ~ 15:00
	㉛ 御影支店	清水町御影東1条2丁目16-1	9:00 ~ 15:00
	㉜ 清水支店	清水町南1条3丁目1-1	9:00 ~ 15:00
	㉝ 新得支店	新得町本通南2丁目5	9:00 ~ 15:00
	㉞ 鹿追支店	鹿追町栄町2丁目10	9:00 ~ 15:00
	㉟ 木野支店	音更町木野大通西5丁目1-8	9:00 ~ 15:00
	㊱ 音更支店	音更町大通6丁目6プロスパ6	9:00 ~ 15:00
	㊲ 土幌支店	土幌町字土幌西2線163-10	9:00 ~ 15:00
	㊳ 上土幌支店	上土幌町字上土幌東3線237-22	9:00 ~ 15:00
	㊴ 札内支店	幕別町札内中央町380	9:00 ~ 15:00
	㊵ 豊頃支店	豊頃町茂岩本町119	9:00 ~ 15:00
㊶ 浦幌支店	浦幌町字栄町7	9:00 ~ 15:00	
㊷ 本別支店	本別町南1丁目2-7	9:00 ~ 15:00	
㊸ 足寄支店	足寄町南1条3丁目23	9:00 ~ 15:00	
㊹ 陸別支店	陸別町字陸別東1条2丁目2	9:00 ~ 15:00	

◆店舗外ATMコーナー一覧

平成23年11月1日現在

店名	所在地
藤丸ビル出張所	帯広市西2条南8丁目1
スーパーオーケーセンター音更店出張所	音更町木野大通西17丁目1
いっしょ出張所	帯広市西19条南2丁目30-5
イトーヨーカドー帯広店出張所	帯広市稲田町南8線西10-1
コープさっぽろベルデ店出張所	帯広市西17条南4丁目11-3
イオン帯広店出張所	帯広市西4条南20丁目1
長崎屋帯広店出張所	帯広市西4条南12丁目3
プラザいちまる出張所	帯広市西5条南35丁目2-26
びあざフクハラ札内店出張所	幕別町札内青葉町308-23
エスタ帯広出張所	帯広市西2条南12丁目3-2
MEGAドン・キホーテ西帯広店出張所	帯広市西21条南4丁目1
ダイイチ白樺店出張所	帯広市白樺16条西2丁目2-3
めむろーど出張所	芽室町本通1丁目19
ダイイチみなみ野店出張所	帯広市南の森東1丁目1-5
イーストモールいちまる店出張所	帯広市東5条南16丁目3-1
フクハラ若草店出張所	幕別町札内若草町557-1
フクハラ弥生店出張所	帯広市西7条南29丁目6-1
ダイイチ東店出張所	帯広市東4条南12丁目1
びあざフクハラ西帯広店出張所	帯広市西23条南3丁目62-3
びあざフクハラ西18条店出張所	帯広市西18条北1丁目30
ダイイチ札内店出張所	幕別町札内共栄町164-7
アイモールいちまる店出張所	帯広市西18条南3丁目27-31
ローソン北斗病院店出張所	帯広市稲田町基線7-5
コープさっぽろかしわ店出張所	帯広市東7条南15丁目2-2
ダイイチ自衛隊前店出張所	帯広市南町南6線28-3
フクハラすずらん台店出張所	音更町すずらん台仲町1丁目1-1
帯広市役所出張所	帯広市西5条南7丁目1
帯広畜産大学出張所	帯広市稲田町西2線11
帯広協会病院出張所	帯広市東5条南9丁目2
十勝産業振興センター出張所	帯広市西22条北2丁目23-9

※⑨、⑲、㉚はサテライト店で、融資業務、渉外業務を各々母店となる⑮、⑭、⑳へ集約しています。また、②の中央支店南出張所は個人預金特化店舗です。
 ※平日15:00以降、土日祝日のATMコーナーでのお振込みは、翌平日営業日のお取扱となります。
 ※スーパー等のATMコーナーは当該施設の営業時間中にご利用いただけます。